議案説明資料

商条 祝 9	力頁件		提出課:							
議案番号 120		令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)								
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円										
款	30	農林水産業費	項	5	農業費	目	1	農業委員会費		
事業番号 174			事業名 農業委員会費(一般)							
	対象(誰、何に対してか)		農業委員 農業委員 農地利用	į	5 局職員 C推進委員			総合計画における位置づけ 11 一次産業にあこがれる若者を増やそ う		
事業の目が	意図・成果		高齢化や人口減少により担い手の減少や耕作放棄地が拡大し、地域の農業が適切に利用されなくなることが懸念される中、農地が利用されたくなる取り組みを加速化することが課題となって				用され れやす			
的		どのような状態にし たいのか)	る。 令和5年4月の農業経営基盤強化促進法等の改 正により、従来の「人・農地プラン」が「地域計画」と して法定化され、これからの地域農業の方向性を 明確化していくことが必要となっている。					根拠法令·要綱等 農地法 農業経営基盤強化促進法		
補工	正前	前 今回補正額		, ,			の財源を	An H LYES		
	42,523	FEO		、田金	県支出金 33	地力	7 (月	その他	一般財源	
	42,020	558 補正理由	- 車米畑市	ff.	33		<u> </u>	司婦工類の奴弗は	525	
7 法 丁工	::::::::::::::::::::::::::::::::::::::	州止理田	*争耒傚多	<u>ਵ</u> ੋ		今回補正額の経費内訳 時間外手当				
【補正理由】 事務局職員の時間外勤務手当、児童手当が不足のため、 増額補正を行う。									450千円	
農業委員及び農地利用最適化推進委員が「地域計画」の話し合いに参画が見込まれるため、増額補正を行う。 ※「地域計画」とは、農業者や地域のみなさんの話し合いにより、10年後、誰がどのように地域の農地を利							児童手当 農業委員会事務局分 30 旅費			
用していくのか将来の地域農業				ŧ業の方向性を示す計画。			单償 ,600円	78千円		
農業 進出し 図)」等	【事業概要】 農業者へのアンケート調査を基に、設定した町内6地区へ 進出し、「10年後、地域の農地を誰が利用していくか(目標地 図)」等について話し合いの場に農業委員、農地利用最適化 推進委員の参画を図る。									
(財源内訳の詳細 単位:千円)										
款	款-項-目-節-細節		説明名称			補正前	前の額	補正額	補助率等	
60-10-30-5-1			農地利用最適化交付金				1,669	33		
<u> </u>										

提出課:農業委員会事務局

令和6年第9回定例会

議案説明資料

一般 条			(英国联: 辰未安貝云事伪内 							
議案番号 120		令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)								
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)										
款	30	農林水産業費	項 5	5	農業費	目	1	農業委員会費		
事業番号 1170			事業名	農地集積•缜	集約化対策事業					
		1.1 <i>t</i> 2.					総合計画における位置づけ			
	(誰、	対象何に対してか)	農業者(担い	、集落			11 一次産業にあこがれる若者を増やそう			
事業の								所信表明の「5本柱」 における位置づけ		
の目的	 意図・成果 (対象をどのような状態にし		農地中間管理機構に対し農地を貸し付けた地域 及び農業者を支援することにより、農地中間管理 機構の活用と担い手への農地集積が円滑に進む					経済産業が成長するまちづくり		
		たいのか)	機構の召用と担い手名の最地集積が円積に進むことを目的に補助金を交付する。					根拠法令•要綱等		
								農地集積·集約化等対策事業実施要綱 農地集積·集約化等対策事業費補助金交付要 綱		
油了	E前	今回補正額		今回	回補正額	の財源を]訳			
- tm1	T-111	/ E3/III 11-11R	国庫支出金	金	県支出金	地力	債	その他	一般財源	
	2,504	1,052			1,052				0	
		補正理由	•事業概要			今回補正額の経費内訳				
機構集	積協力	金交付事業補助	力金(国:10/	10)		負担金補助及び交付金				
○地域	集積協	力金				機構集積協力金			1,052千円	
取組-	予定集落	落(地域) 佐摩								
1,270	$a \times 28,0$	000円/10a=3,5	56,000円							
(9月補	i正計上	額)								
1,138	$8a \times 22,0$	000円/10a=2,5	03,600円→	2,50	4千円					
(今回社	甫正額)									
3,556	千円一:	2.504千円=1,0	52千円							
	の理由】									
1113		労力のマトの - 大口	公台工 建卫	マドラ	大小出位					
		曽加により、交付 ゝ (幽舞活用家								
	が増加したため。(機構活用率 48.1%→53.5%)									
	(交付単価) 9月補正時 22,000円/10a(機構活用率30~50%)									
今回補正 28,000円/10a(機構活用率50~50%)										
7 HILL 20,000 1/ 100 (X H1L /11+00 00 /0)										
(財酒内	 (財源内訳の詳細 単位:千円)									
	款-項-目-節-細節			兑明	名称	補正前	前の額	補正額	補助率等	
60-10-30-5-3			機構	責協力金	2,504		1,052	10/10		
										

提出課:農業委員会事務局